

令和2年2月28日

各都道府県中学校長会長 様
各都道府県中学校長会事務局長 様

全日本中学校長会
会長 川越 豊彦



新型コロナウイルス感染拡大抑制のための臨時休校要請について

現在、各都道府県において新型コロナウイルス感染拡大を抑制するため、学校行事の中止、規模縮小、臨時休校等の対応策について実施または、検討されているところです。その最中、2月27日に首相官邸で開催された新型コロナウイルス感染症対策本部において、安倍晋三首相から全国の小中学校、高等学校、特別支援学校に対し、3月2日から春季休業日に入るまでの間、臨時休校とする要請が発表されました。

この発表を受け、報道では、一斉休校を歓迎する声がある一方で、対応に追われる各自治体等の様子、困惑する保護者や学校等の様子が流れています。学校としては、設置者である各教育委員会の判断と方針決定等を待つところですが、臨時休校に伴って学校現場において生じる大小様々な課題を予測し、解決策を見いだすことができるのは、学校自身です。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるとともに、臨時休校による混乱が予測される中、今こそ、政策提言もできる実践的専門家集団である全日本中学校長会が、その真価を発揮する時であると思います。各教育委員会と連携・協力し、生徒への影響を最小限にとどめるとともに、校長会間の連携を密にし、その知恵を共有、活用する必要があります。

つきましては、各自治体における対応状況等の情報を各都道府県中学校長会事務局を介して、全日本中学校長会事務局にお知らせいただければと存じます。お知らせいただいた情報につきましては、全日本中学校長会のホームページで随時、全国の会員の皆様にお伝えいたします。

これまでに経験したことのない困難な状況に直面しておりますが、会員の皆様の知恵で必ず、この困難な状況を脱することができるかと信じております。